



# 社会入試問題傾向と対策

---

# 出題単元

	出題単元	2021	2022	2023
歴史分野	国のはじまり		●	●
	古墳時代			●
	飛鳥・奈良時代	●	●	●
	平安時代	●	●	●
	鎌倉時代	●	●	●
	室町時代	●	●	●
	江戸時代	●	●	●
	明治時代	●	●	●
	大正・昭和時代	●	●	●
	戦後・現代社会	●	●	●

# 出題単元

	出題単元	2021	2022	2023
地理分野	農林業	●	●	●
	水産業	●	●	●
	工業・エネルギー	●	●	●
	貿易	●	●	●
	運輸・通信		●	●
	環境問題	●		●
	日本の国土	●	●	●
	人口	●	●	●
	地図の読み取り	●	●	●
	地方の地誌	●	●	●
	世界地理	●		

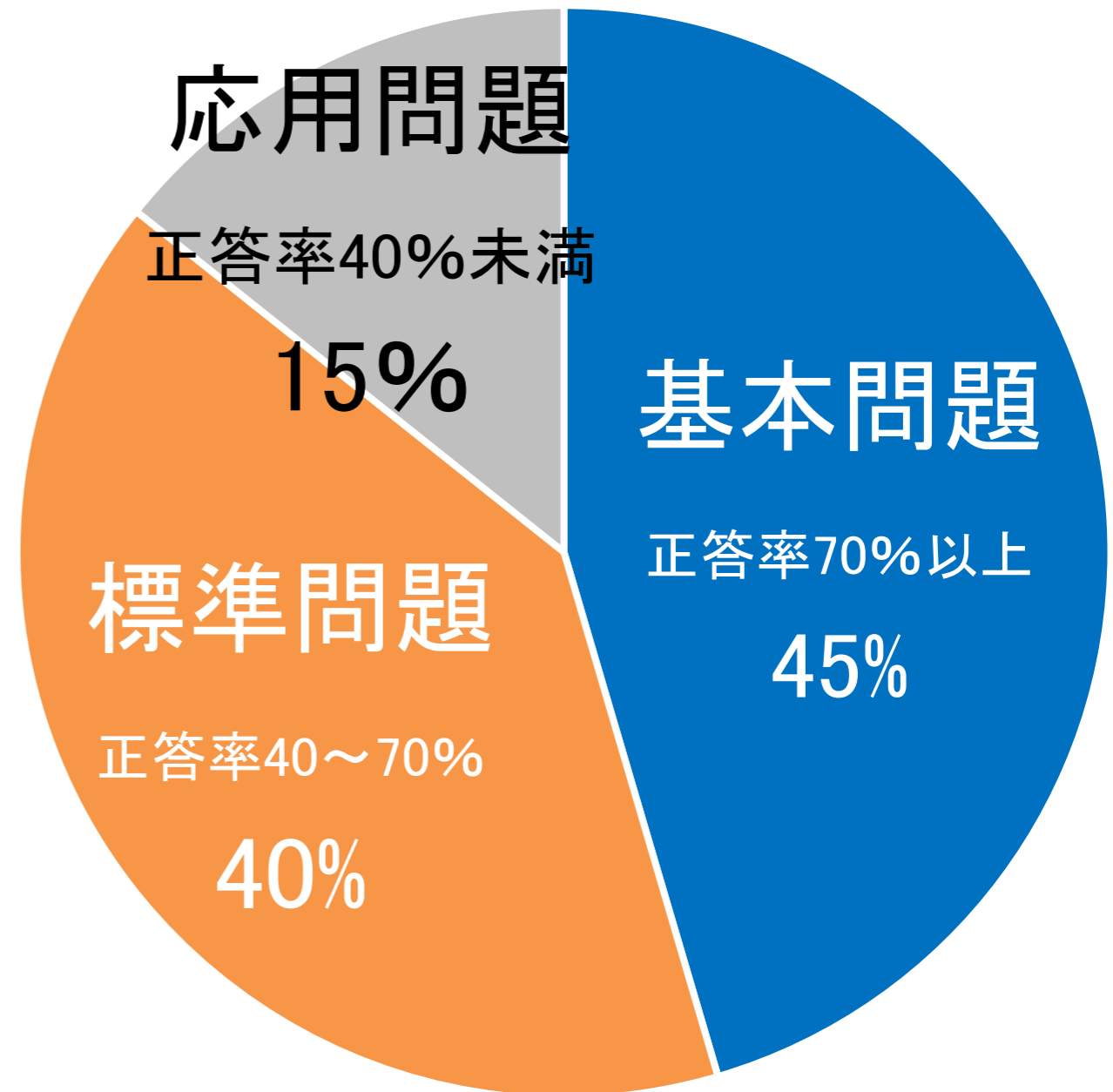
# 出題単元

	出題単元	2021	2022	2023
公民分野	日本国憲法と人権	●	●	●
	国会・内閣・裁判所	●	●	●
	地方自治		●	●
	経済		●	●
	社会保障・財政	●	●	●
	国際社会	●	●	●

# 難易度の問題

基本・標準問題  
で80%以上

教科書記載の基本問題と  
ほとんどの受験生が正解できる問題を正確に解答できる力  
が必要。

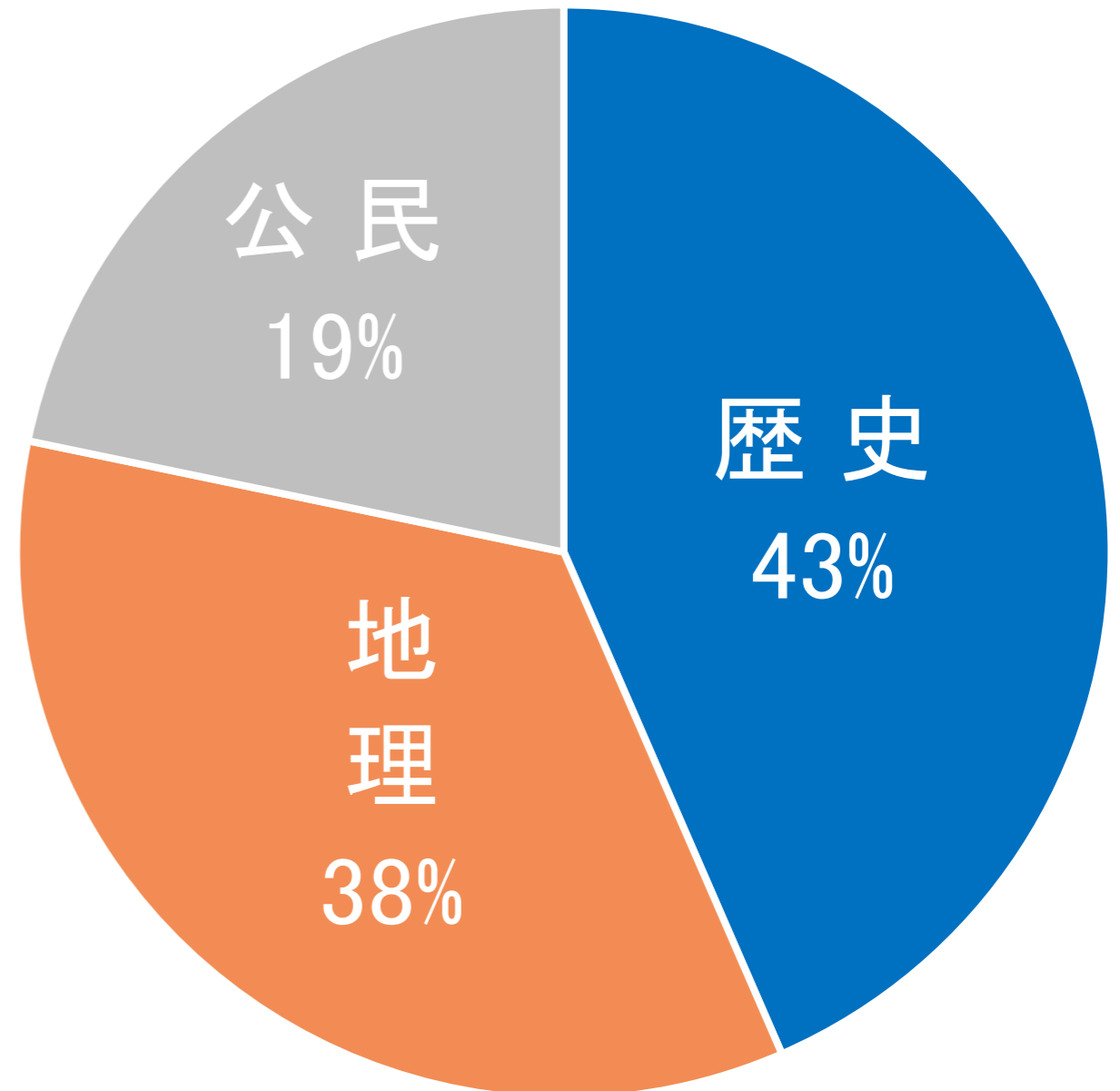


# 分野別の出題

	第1回	第2回
歴史	14問	18問
地理	16問	12問
公民	7問	7問
合計	37問	37問

2023年度。  
小問数。（解答項目数とは異なる。）

歴史：地理：公民＝2：2：1  
バランス良く勉強してほしい



# 歴史

## 出題内容

(1) 知識を問う問題

(人物・出来事・文化・産業…)

⇒あまり点数差が生じない

(2) 歴史の流れを問う問題

(並べ替え問題、時代選択問題)

⇒点数差が生じる

# 歴史

## ◆ 並べ替え問題 「流れ」でおさえる歴史

問2 下線部②「天皇」について，以下のⅠ～Ⅲの出来事を古い順番に並べたものとして適切なものを以下の選択肢ア～カから1つ選んで，記号で答えなさい。

- Ⅰ 壬申の乱で勝利して即位した天武天皇は律令制の導入を進めた。
- Ⅱ 文武天皇は大宝律令を公布し，日本という国号を用いた。
- Ⅲ 天智天皇は全国的な戸籍を作成させ，公地公民制の土台を整備した。

- |   |           |   |           |   |           |
|---|-----------|---|-----------|---|-----------|
| ア | Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ | イ | Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ | ウ | Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ |
| エ | Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ | オ | Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ | カ | Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ |

(2023年) 正答率71%



# 歴史

## ◆ 横割りで見る歴史 「時代」をおさえる

問 次の文のうち、明らかに時代がちがうものがあります。  
その文を1つ選び、記号で答えなさい。 (2018年)

- ア 中国との貿易がさかんになり、明銭が大量に輸入された。 ← 外交
- イ 鶴岡八幡宮を中心に、防備に適した地形をいかし都市が整備され、政治の中心地となった。 ← 政治 (地理)
- ウ 毎月3回、三斎市とよばれる定期市が開かれるようになった。 ← 商業
- エ 草木灰の利用や西日本での二毛作など農業技術が飛躍的に高まった。 ← 農業

# 地理

## 出題内容

### (1) 知識を問う問題

(産業・環境問題・地誌・人口・交通など)

⇒あまり点数差が生じない

### (2) 思考力・判断力を問う問題

(地図の読み取り・統計問題)

⇒点数差が生じる

# 地理

## ◆ 地図とデータを組み合わせた問題

問2 次の表は仙台市（仙台駅）、宮崎市（宮崎駅）、福岡市（博多駅）のいずれかへ京都市（京都駅）から向かった場合の、鉄道での所要時間の変化を表しており、地図は京都市の直線距離500km圏を表しています。表中のA～Cと都市名との正しい組み合わせを下のア～カより1つ選び、記号で答えなさい。

	鉄道所要時間	
	1980年10月	2022年10月
A	4時間3分	2時間43分
B	7時間14分	3時間39分
C	8時間53分	6時間7分



※乗り換え時間は考慮せず、最も速い列車の所要時間を計算したもの。  
JTBパブリッシング 時刻表などにより作成。

(2023年) 正答率32%

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
仙台市	A	A	B	B	C	C
宮崎市	B	C	A	C	A	B
福岡市	C	B	C	A	B	A

# 地理

## ◆ 統計の問題(+思考問題)

問 次の表は、東京都の卸売市場のかぼちゃと白菜の月別の仕入れ先の上位5位までを表しており、AとBにはかぼちゃか白菜のいずれか、XとYには1月か7月が当てはまります。白菜の7月にあたる組合せを選びなさい。 (2020)正答率71%

A

X	Y
茨城	長野
群馬	群馬
兵庫	茨城
埼玉	北海道
愛知	山梨

B

X	Y
メキシコ	茨城
鹿児島	鹿児島
北海道	神奈川
沖縄	メキシコ
コロンビア	栃木

ア A—X

イ A—Y

ウ B—X

エ B—Y

# 公民

## 出題内容

(1) 知識を問う問題

(憲法・三権・選挙・地方自治・財政など)

⇒あまり点数差が生じない

(2) 現代社会への興味・関心を問う問題

(時事問題)

⇒点数差が生じる

# 公民

## ◆ 基本的な知識の問題

問 衆議院が解散されて総選挙が実施されると、その後召集された国会で内閣が総辞職しなければならないと憲法で定められています。この国会を何といいますか。

(2021年)  
正答率64%

問 2019年5月に、「食品ロス削減法」が国会で成立しました。食品ロスを説明する次の文の空らんには当てはまる内容を答えなさい。

(2020年)  
正答率92%

「食品ロスは、[ ]にもかかわらず、ごみとして  
廃棄される食品のこと。」

# 公民

## ◆ 時事問題

問 地球温暖化について、2021年1月に大きな動きがありました。  
どのようなできごとがあったか選びなさい。 (2022年) 正答率65%

- ア アメリカが京都議定書に復帰した。
- イ アメリカが京都議定書から離脱した。
- ウ アメリカがパリ協定に復帰した。
- エ アメリカがパリ協定から離脱した。
- オ 中国が京都議定書に復帰した。
- カ 中国が京都議定書から離脱した。
- キ 中国がパリ協定に復帰した。
- ク 中国がパリ協定から離脱した。

# 新しい入試を意識した問題

問 以下の資料1～3から読み取れるフードデリバリーのメリットとデメリットをそれぞれ答えなさい。(2021年)

出前サービス利用 喫食者性年齢構成比 (%) 2018年計



←資料2 利用者の割合

ものごと(資料)の  
つながり  
への意識を。

朝日小  
1人あ  
2位であること  
使い捨てプラは海洋汚染を引き起こす微小な「マイクロプラスチック」の原因となり、各国で使わない動きが進んでいます。  
国全体では中国から最も多く使い捨てプラごみが出ていて、約4千万トン(2014年)。日本からはその8分の1程度ですが、1人あたりでは約32キロで2位。1位のアメリカは約45キロでした。

プラスチックごみ



# まとめ

ここに力を入れて勉強して欲しい

## 歴史

- ◆ 図・写真・資料などを見ておく
- ◆ 歴史の流れの理解

## 地理

- ◆ 白地図で都市・国の位置を確認する
- ◆ 統計や地図を読み解く練習

## 公民

- ◆ 現代社会の問題点を理解する
- ◆ 時事問題やニュースにふれる